

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について(改善に向けた意見聴取)
日 時	令和2年12月7日(月曜) 9時30分～11時10分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書担当会議室他
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 清水特別参与・山本特別参与 (職員等): 政策企画室(市民情報部長、広報担当課長、広報担当課長代理)
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	(伝わるホームページづくり) ・ホームページは広告とは違い、分かりやすさが大事で、ストレスなく目的の情報に辿り着けることが大切。 ・ホームページのアクセス状況の解析などにより、市民目線での必要度に合わせて項目の優先順位を見直すなど、検証を続けることが大切。 ・写真や画像は市民のユーザビリティを向上させるための1つのツールであり、画像を使うこと自体が目的にならないように。 ・写真や画像を使用する際の権利関係については、しっかりとリーガルチェックを行うこと。 ・各部署でどのような素材が必要なのかを洗い出す必要がある。 (企画広報) ・ハウツー動画については、誠実で真面目に、分かりやすく丁寧に説明することで好感を持ってもらえる。 ・今の世の中では、クロスメディアが有効なのは当然のこととして、どのようにクロスさせることが効果的なのかを検証することが大切。 ・コミュニケーションデザインをまず考えることが大事で、目的に対して、どの媒体を使用することが効果的かを予め考えることが必要。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	山本特別参与はウェブ会議により出席
関係所属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当